



# 夏木立で小憩



発行:市川市  
編集:企画部広報広聴担当  
〒272-8501  
市川市八幡1-1-1  
☎047-334-1111  
FAX047-336-2300  
ホームページ  
<http://www.city.ichikawa.lg.jp/>

7月4日  
2009年(平成21年)  
毎月第1~第4土曜日発行  
No.1337

市川市の人口 6月1日現在  
●人口…475,659人  
(前月比 +407人)  
男243,951人/女231,708人  
●世帯…219,230  
(前月比 +285)

## 市政の動き

7/6月  
6医療法人と災害時における要援護者受け入れに関する協定締結式

7/10金  
1%支援制度 支援団体の届け出締め切り

## 今週号の紙面から

●特集  
夏休みは子ども館が面白い!



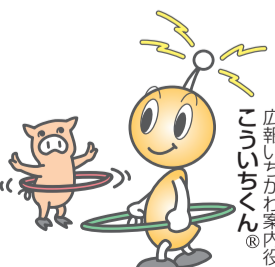
スポーツ、工作、遊び…  
楽しみいろいろ!  
……………4・5面

●2009夏ボラ  
……………2面(社会・募集)

●新しい国民健康保険  
被保険者証を発送  
……………3面(市政・健康)

●二十歳の歯科健康診査  
……………6面(健康・健診)

●大林宣彦氏講演会  
……………7面(子育て・教育)



広報いちかわ案内役  
こういちくん®

## 緑陰と岩間のせせらぎに安らぐ、夏のじゅん菜池緑地

葉が茂り、照りつける太陽の光を遮る木々。岩肌をなでるように流れ、池を潤す小川。じゅん菜池緑地は、街なかにも豊かな自然に恵まれ、今まさに夏の楽しみを広がっています。

元来、じゅん菜池は、国府台と中国分の台地間に入り込んだ古くからの沼で、旧国分沼。じゅん菜がたくさん採れたことから、その呼称で親しまれていたといえます。しかし、昭和初期に幾度も干上がり、じゅん菜池は田へ。

その後、市は、復元を望む地元からの声を受け、昭和54年に、じゅん菜池緑地として整備しました。

8・5ヘクタールの敷地に広がる池には、カモを始めさまざまな鳥が飛来。池を囲む木々は季節を告げる花を咲かせ、訪れる人々を楽しませてくれます。そして、夏の魅力は、避暑地さながらの心地よさに出会えること。緑陰のトンネルができる遊歩道を行くと、ひん



やりとした風が。足元からは、地下水をくみ上げて造った小川のせせらぎが届き、厳しい暑さを忘れさせます。

じゅん菜池緑地を二周するのに掛かる時間は、のんびり歩いて1時間ほど。各所にベンチを設けていますので、疲れたら一休みすることもできます。時にはクーラーのある日常を逃れ、心身を開放してのんびり涼み、この夏を元気に乗り切りましょう。

## じゅん菜池緑地

(中国分4-27)

### 交通

JR市川駅または京成国府台駅から「国分操車場」行きバス→「じゅん菜池」下車  
●数台分の駐車場あり  
●車イス対応型トイレあり

### 問い合わせ

☎371-1254 園内管理事務所または☎332-8774 緑地課

## お茶会が開ける「登龍庵」



登龍庵は、真間に住んでいた方からの寄贈により、じゅん菜池緑地内に移設した茶室です。グループやサークルなどのお茶会に、どうぞご利用ください。

利用時間 ●午前9時30分～午後4時  
※12月～平成22年3月は改修のため利用不可。

対象 ●市内在住・在勤・在学の方  
申し込み ●使用日の2カ月前から、☎332-8774 緑地課へ。

●お茶会の内容により、有料となる場合があります。